

教授会議事要旨

日 時：令和4年6月7日（火）15時00分～16時15分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、保坂 各教授・味村、井手口、梅原、大田、
郡、堀田 各准教授・神田、依田 各講師・白鳥、外川、友野、南 各助教

オンライン出席者：石井、嶋 各准教授・田村講師・土居、樋口、RYU 各助教

陪席者：鈴木助教、森事務長、松本庶務係長、志村研究協力係長、横田会計係長

オンライン陪席者：民井、與曾井 各教授・佐藤助教・吉田、鎌野 各技術専門職員

欠席者：佐藤、緒方 各教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・小林、菅谷 各助教

議 題：

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和4年5月10日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（5月6日）＜井手口准教授＞
 - (2) ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議（5月11日）＜梅原准教授＞
 - (3) 理工情報系戦略会議（5月18日）＜中野センター長＞
 - (4) 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（5月18日）＜中野センター長＞
 - (5) 教育研究評議会（5月18日）＜中野センター長＞
 - (6) 部局長会議（5月18日）＜野海教授＞
 - (7) 核物理研究センター安全衛生委員会（5月24日）＜井手口准教授＞
 - (8) 学術研究機構会議（5月27日）＜保坂教授＞
 - (9) 国際交流員会（4月26日及び5月24日）＜井手口准教授＞
- 以上、メールにて事前報告済

2. 2021年アニュアルレポートの公開完了について＜保坂教授＞

メールにて事前報告済

3. 次期センター長候補者選考の流れについて

資料1に基づき、次期センター長候補者選考の流れについて報告があった。

4. その他

(1) 大塔コスモ観測所の施設撤去について

奈良県五條市天辻トンネル内の大塔コスモ観測所について、五條市より、計画中の新天辻工区トンネル工事に伴い、観測所を設置する旧五新線天辻トンネルを再利用したいとの申し出があったことから、今年度内に観測所の撤去を行う旨の報告があった。

(2) 令和4年度部局教員に係る教育研究運営経費・旅費運営経費の配分額の考え方について資料2に基づき、令和4年度の教員に係る教育研究運営経費・旅費運営経費の配分額の考え方について、予算額に対して要望額が大幅に超過していることから、加速器が稼働しなかった場合を想定した最小限の予算を作成すること、各グループの回路関係の予算をデータ収集基盤室に集約すること、学内プロジェクト資金の獲得を目指す等の説明があり、大幅に要望予算を削減する部署は個別に相談する旨説明があった。

また、部局予算配分案については6月24日開催の運営委員会で審議した後、7月の教授会に再度附議する旨補足説明があり、予算配分案に意見のある者は、センター長まで申し出るよう発言があった。

(3) 6月11日(土)に2023年度入学の理学研究科大学院入試説明会が行われる旨説明があり、積極的に参加いただきたいとの依頼があった。

III. 協議事項

1. 教員の割愛について

令和4年度概算要求が採択されたことに伴い、放射線科学基盤機構から教授1名を本センターに配置換えさせるにあたり、先方から割愛文書の送付を求められている旨説明があり、資料3のとおり割愛文書を送付することについて審議の結果、承認された。

2. 教員等の配置換について

資料4に基づき、核物理実験研究部門の教員2名及び特任研究員1名を令和4年7月1日付設置のデータ収集基盤室への配置換について説明があり、審議の結果、承認された。また、データ収集基盤室の体制については、今後とも検討していく旨発言があった。

3. 教員の公募(データ収集基盤室)について

資料5に基づき、データ収集基盤室に所属する准教授2名を公募すること、うち1名は外国人を基本とすることについて説明があり、審議の結果、承認された。また、公募案について種々意見交換を行い、本会議で出された意見を公募案に反映させ、6月24日開催の運営委員会に附議し、審議する旨の発言があった。

4. テニユアトラック制助教の公募について

テニユアトラック制助教の公募を行うことについて説明があり、公募の際の条件設定、公募開始、採用決定時期等について意見交換を行った後、審議の結果、公募の際に分野等の条件は設けないが、研究計画書を提出してもらうこととし、公募を行うことが承認された。

また、本件について6月24日開催の運営委員会に附議し、審議する旨の発言があった。

5. 令和4年度協同研究員の受入れについて(追加)

以下の協同研究員の受入れ4名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者 : 量子アプリ社会実装・中野教授、福田教授

①所属・氏名 : 東北大学・清水 肇

②所属・氏名 : 理化学研究所・羽場 宏光

③所属・氏名 : 京都大学・橋本 昌宜

④所属・氏名：メガチップス・松山 英也

6. 各種委員会委員について

資料6に基づき、各種委員会委員等の選出について説明があり、審議の結果、承認された。

7. リサーチ・アシスタントの受入れについて

以下リサーチ・アシスタント（標準+特別、特別）2名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

(1) 標準+特別RA：岩中 章紘 (D1)

受入期間：令和4年6月16日～令和5年3月31日

(2) 特別RA：藤井 大輔 (D4)

受入期間：令和4年6月16日～令和5年3月31日

8. 令和4年度アウトリーチ活動に係る講師の推薦について

資料7に基づき、学術研究機構会議において、本センターから令和4年度大阪大学リサーチクラウドカフェの講師を1名選出することが決定された旨説明があり、審議の結果、野海教授を講師として選出した。

次回教授会 令和4年7月5日（火）15時00分～